

## 平成26年度第1回岐阜県動物愛護推進協議会 議事概要

### <日時>

平成26年10月16日(木)14:00～

### <場所>

岐阜県庁舎 6階 6南2会議室(岐阜市藪田南2-1-1)

### <出席者>

(公社)岐阜県獣医師会長 近藤信雄  
岐阜大学応用生物科学部附属動物病院長 前田貞俊  
岐阜市保健所生活衛生課長 深尾敏夫  
岐阜市保健所 片桐重幸  
岐阜県動物愛護ネットワーク会議会長 各務能正  
岐阜県動物愛護ネットワーク会議副会長 森藤千代美  
岐阜県動物愛護ネットワーク会議副会長 奥田順之  
岐阜県健康福祉部生活衛生課長 樋口行但  
岐阜県健康福祉部生活衛生課 村瀬真子、西脇恵美

### <議題>

- 議題1 平成25年度事業報告について
- 議題2 岐阜県動物愛護センター活動状況について
- 議題3 岐阜県動物愛護推進員の活動について
- 議題4 岐阜県動物愛護推進協議会設置要綱の改正について

### <議事>

#### 【議題1について】

・別紙1に沿って事務局から岐阜県の取り組みについて説明した後、岐阜市の取り組みについて岐阜市保健所から追加で説明。

・委員からの意見

1.(委員)来年度の事業についてはどのように考えているか。

(事務局)動物愛護教室、犬のしつけ方教室、推進員支援事業は継続して実施していきたい。

2.(委員)動物に関する相談は保健所だけでなく、推進員やボランティア団体にも寄せられている。

推進やボランティアを対象とした講習会があった方が良いのではないか。

(事務局)検討する。

#### 【議題2について】

・別紙2に沿って事務局から岐阜県動物愛護センターの活動状況を説明した。

・委員からの意見

1.(委員)譲渡前講習会の受講者が200人いるが、すべて譲渡希望なのか、譲渡希望でない人も受けているのか。

(事務局)譲渡希望者が受講している。受講者の希望に合った犬猫を譲渡するため、すぐに譲渡が成立することはない状況。子犬を希望される人も多い。実際にふれあってもらおうと譲渡が進む傾向がある。

2.(委員)犬のしつけ教室などは専門知識も必要となるが、職員が講師を務めるのか。

(愛護センター所長)一般的な家庭でのしつけは職員が講師を務めている。問題行動等に対するしつけは外部講師を依頼している。今後、職員研修も実施していくこととしている。

(事務局)来年度、セラピー犬の育成を事業として実施したいと考えており、その中でも職員研修を行う予定である。

3.(委員)ボランティアもセラピー犬のハンドラーとなれるような研修を受ける機会を設けてもらえるといいと思う。

(事務局)今後検討する。

【議題3について】

・別紙3に沿って事務局から岐阜県動物愛護推進員の活動について提案。

・委員からの意見

1.(委員)推進員の活動報告については了解するが、推進員の活動にはどのような活動があるか、どの活動に参加できるかが分かるような年間スケジュールのようなものを示すといいと考える。

(事務局)県では行事ごとにお知らせしている状況であるため、年間スケジュールを示せるように検討する。次回の推進員委嘱にあわせて要綱を改正していく。

【議題4について】

・別紙4に沿って事務局から説明。

・委員からの意見

(全委員)了解

【その他】

1.(委員)岐阜県動物愛護ネットワーク会議を設立して、獣医師会の事業等にも協力していきたいと考えているが、今後独自の事業を行っていきたいと考えている。推進協議会の皆さんにも協力をお願いする。

2.(委員)環境省から「人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト」(牧原プラン)が出されている。今後、岐阜県もモデル地区として手上げができるといいと思っており、期待している。